

うえきのうきょう

# 第49回通常総会資料

令和2年度事業報告書

令和3年度事業計画書

東京都植木農業協同組合



東京都小金井市貫井南町1丁目5番20号

電話 042-384-0255 FAX 042-384-0281

e-mail [mail@jatokyo-ueki.or.jp](mailto:mail@jatokyo-ueki.or.jp) URL <https://jatokyo-ueki.or.jp>

# 目 次

第49回通常総会 次第 .....	1
第49回通常総会 会議の目的事項 .....	2
令和2年度事業報告 .....	3
貸借対照表 .....	14
損益計算書 .....	15
注記表 .....	16
附属明細書 .....	18
剰余金処分案 .....	21
監査報告書 .....	22
令和3年度事業計画 .....	23
役員退職慰労金の支給について .....	28
役員選任について .....	29

# 第 4 9 回 通 常 総 会 次 第

日時：令和3年10月26日（火）

午後4時00分から

場所：ホテルエミシア東京立川

- 1 開 会 の こと ば
- 2 組 合 長 挨 拶
- 3 議 長 選 出
- 4 書 記 指 名
- 5 議 案 の 審 議  
監 査 報 告
- 6 閉 会 の こと ば

## 第49回通常総会 会議の目的事項

- 第1号議案** 令和2年度事業報告及び第49期剰余金処分案の承認について  
(提案理由)  
令和2年度事業報告及び剰余金を確定させるためご承認をお願いするものです。  
(原案別項)
- 第2号議案** 令和3年度事業計画設定について  
(提案理由)  
令和3年度事業計画のご承認をお願いするものです。  
(原案別項)  
(附帯決議案)  
年度途中において事業計画の一部変更（重大な変更を除く）を要する時は、理事会の決議により、これをなすことができる。
- 第3号議案** 令和3年度借入金の最高限度額決定について  
(提案理由)  
令和3年度借入金の最高限度額を確定するため提案いたします。  
(原案) 最高限度額1億円とする。
- 第4号議案** 令和3年度理事及び監事の報酬等の額と決定方法について  
(提案理由)  
令和3年度理事及び監事の報酬等の総額を確定するため提案いたします。  
(原案) (1) 令和2年度理事報酬額は、総額1,400万円とし各理事の報酬額については、その範囲内において理事会に一任する。  
(2) 令和2年度監事報酬額は、総額12万円とし、各監事の報酬額については、その範囲内において監事会の協議に一任する。
- 第5号議案** 役員退職慰労金の支給について  
(提案理由)  
役員退任慰労金規程により、退職役員に対する慰労金支払額は112,773円とし、支払時期、方法等については理事会に一任する。  
なお、退職役員の略歴は別項の通りです。
- 第6号議案** 役員選任について  
(提案理由)  
(原案) 役員の任期満了に伴い、定款第29条及び定款附属書役員選任規程第1条の規定により役員の選任を行う。（候補者別項）

# 令和2年度事業報告書

(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

## 1 組合の事業活動の概況に関する事項

新型コロナウイルス感染症の蔓延から一年半、やっと平穏な生活に戻れるという淡い期待とは裏腹に、「デルタ株」や「ラムダ株」など様々な変異種が次々と海外より流入される中で、私たちは感染流行の新たなフェーズ（位相）に入っています。

加えて今夏は、延期された2020東京オリンピック・パラリンピックが、緊急事態宣言下「無観客」で開催されるという極めて異常な事態となり、長引く飲食業界への自粛要請と逼迫する医療提供体制が大きな社会問題となっています。

昨年7月に東北地方から西日本にかけて記録的な大雨や日照不足など顕著な天候不順に襲われた日本列島は、一年経過した今年8月にも、佐賀、長崎、広島など西日本を中心に記録的な大雨に襲われました。相次ぐ土砂災害や湛水被害によって農作物に対する被害も甚大になっており、冬の大雪や夏の大雨といった、それまで一過性だった「異常気象」が「日常」になるという状況は、もはや絵空事ではない地球温暖化の深刻さを私たちに突き付けています。

また、調布市の甲州街道では、強風によって街路樹が突然倒れるという被害が起きましたが、このような事故が起きてしまう前に、倒木要注意になった樹木をリサーチして、萌芽更新をするなど、危険を未然に防いでいくことが必要です。

一方、経済に目を移すと、内閣府による調査で、2021年4-6月期のGDP成長率（季節調整済前期比）が0.3%（年率1.3%）と、2四半期ぶりのプラス成長となりました。しかし、4回に渡る緊急事態宣言発出の影響により、依然として中小企業を中心とした経営不況が続いており、今のところ現実的な景気実感は見込めません。

このような状況下ではありますが、JA東京植木では昨年引き続きコロナ感染対策を取りながら、組合員の協力と役職員のたゆまぬ努力により、経常利益で3,499千円を計上することができました。

## 2 主要事業活動の内容と成果

- ① 購買事業は平時より売上の向上に努め、コロナ不況の影響がありながらも、前年売上比111.1%になりました。
- ② 販売事業は指導事業との協調や「緑化植物供給可能量調査」の活用により、前年売上比105.4%になりました。
- ③ 市場部門は新型コロナウイルス感染症の影響で休市もありましたが、感染対策を取って市場を開催した結果、前年売上比112.7%になりました。
- ④ 指導事業は、昨年「東京都花粉対策事業」と「projectMURAYAMA敷地管理業務」の業務終了に加え、本年3月で「六本木けやき坂通り花壇管理業務委託」が終了し、収入実績が前年比71.3%に留まりました。
- ⑤ 共済事業は傷害保険の継続で、現在31事業者が加入しています。

### 3. 部門別事業報告

## 総務部門

#### (1) 組合員の要望に即応した情報の提供

広報誌を4回発行し、各種行事・研修会の案内・結果、購買品のPR、苗木の斡旋等を行いました。

第67号（10月）第48回通常総会開催・植木市場開催・秋の大手開催

第68号（12月）第48回通常総会結果・新年懇親会開催（中止）・苗木の取り纏め

第69号（1月）資材即売・初市開催・購買品紹介（石工具・三脚用ゴムカバー）

第70号（3月）東京都農業祭開催（延期）・市場大手開催

#### (2) 経済競争に勝ち残れる体制強化

中堅・若手職員が共に、職員会議・研修会を頻繁に行い、職員の商品知識の向上、職場内の活性化を図り、利用者のニーズに即応した体制作りに努めてまいりました。

#### (3) 植木の普及

各市で開催される農業祭への審査員派遣要請ですが、本年はコロナ禍で中止が多く、要請された1市1名を派遣しました。

東京樹木医会の協力を得て、毎週月曜日に相談日を設け、造園業者の方や、一般市民の相談に対応していただきました。

# 指 導 部 門

## (1) 東京都農業祭50の開催中止

例年4月に開催されている東京都農業祭(植木の部)を4月17日(土)・4月18日(日)に開催予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、9月25日(土)・9月26日(日)に延長となり、その後も感染状況がさらに悪化したため、東京都農業祭実行委員会の判断により開催が中止となりました。

## (2) 研修会の実施見送り

例年実施していた視察研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施を見送りました。

## (3) 緑化用苗木の栽培管理委託 (令和2年4月～令和3年3月まで)

直近3ヶ年の実績

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
本 数 (年度初め)	180,249本	139,136本	157,709本
受 託 者 数	42名	38名	36名
新規受託本数	51,296本	68,595本	44,529本
出 荷 本 数	52,363本	46,766本	34,419本



## (4) 森ビル「六本木けやき坂通り花壇管理業務委託」(令和2年4月～令和3年3月まで)

お花がかり株式会社と協働し、六本木けやき坂通りの花壇管理を行いました。

なお平成26年から続いたこの事業も、令和2年度をもって終了することとなりました。

令和2年度 収 入 13,572,600円

支 出 12,653,594円

## (5) 都内産緑化植物のPR

オリンピック・パラリンピックは1年延期されましたが、引き続き「花き産地間連携生産協議会」に参画し、会場近くの公園や接道の夏花花壇づくりに協力しました。

また、新型コロナ対応で夏花花壇などの集客やそのためのPRができなくなりましたので、SNS向けの夏花利用や都市緑化の3分ほどのPR映像の制作に協力し、YouTubeに動画を上げました。

# 購 買 部 門

## (1) 品揃えの充実

品質の良い商品の陳列と品揃えに努めました。

また、今まで在庫にしていない商品でも注文の多くなった商品については在庫にして、組合員のニーズに答えるようにしました。

## (2) 需要期における特売の実施

本年2月に土、農薬、エンジンブロワの販売をしました。

(ラウンドアップ71本、ザクサ6本、プリグロックス33本、ダイリーグ110袋、フォース粒剤8袋、赤玉土233袋、鹿沼土312袋、エンジンブロワ6台)

## (3) 組合員サービス月間の実施

例年どおり6月1日から6月30日まで、全組合員を対象にした購買品10%引きの販売セールを実施いたしました。また、特別価格商品を数品目販売しました。

1割引対象売上金額 14,705,867円(前年比100.3%)

(昨年実績14,659,592円)

特別価格商品 バッテリー式チェンソー10台、バッテリー式トリマー8台  
根切りチェンソー3台、バッテリー式ブロワ5台

## (4) 各団体の共同購入への協力

共同購入が実施されている各団体に協力し、良品を安価に提供しました。

府中市植木花卉生産組合、立川市農研会、東京都山林種苗緑化樹生産組合

## (5) 売上金額

1億6千万円という目標に対して、上回る事ができました。

実績については前年より11%増となりました。

### ① 年間売上金額

163,758,647円(前年比111.1%)

### ② 最近3ヶ年の総売上実績

平成30年度 153,071,081円

令和1年度 147,354,960円

令和2年度 163,758,647円

### ③ 年間品目別売上

第一位 ちから1号

3,906,840円(1,654袋)

第二位 ラウンドアップマックスロード5.5L

2,669,700円(264本)



第三位マルチゴールドB（ウッドチップ）

2, 146, 300円（1, 331袋）

その他カシノナガキクイムシ商材

（ウッドキングDASH、カシナガブロック、かしながホイホイ、メイカコートBG）

5, 942, 000円

## 販 売 部 門

### （1）緑化植物供給可能量調査を活用した地産地消の推進

組合員の圃場を定期的に巡回し、在庫の把握に努め、植木の売り上げ向上に尽力しました。

### （2）苗木の売り払い

広報誌やホームページで苗木の売り払いの希望を募り、組合員に良質の苗木を斡旋しました。

売上実績

平成30年度 566, 200円

令和1年度 814, 400円

令和2年度 1, 761, 105円

### （3）東京都の栽培管理委託事業の一次苗木斡旋

指導部と協働し、東京産の苗木の生産状況を把握し、委託事業に導入するべく売り込みを行いました。

最近3カ年の一次委託苗木販売実績

平成30年度 12, 127, 991円

令和1年度 8, 928, 856円

令和2年度 8, 999, 357円

### （4）売上金額

#### ① 年間総売上金額

107, 805, 557円（前年比105%）

#### ② 最近3カ年の年間売上実績

平成30年度 94, 742, 378円

令和1年度 102, 247, 552円

令和2年度 107, 805, 557円

### （5）年間品目別売上

第一位 芝生

① 売上金額	32,089,712円 (前年比100.5%、総売上金額の29.7%)		
② 内訳	高麗芝	50,747束	23,183,392円
	高麗芝ロール	8,841束	4,338,290円
	姫高麗芝	2,545束	1,262,430円
	姫高麗芝	ロール867束	463,480円
	野芝	5,060束	2,329,460円
	野芝	ロール1,044束	512,660円
第二位	ソヨゴ	2,216,600円 (総売上金額の2.05%)	
第三位	常緑ヤマボウシ	1,181,100円 (総売上金額の1.09%)	

## 市場部門

### (1) 市場参加の勧誘と宣伝

広報誌やホームページを利用して市場の情報を提供、また山廻りを実施し参加者の拡大に努めました。

広報誌	発行3回開催情報掲載
ホームページ	毎回市況及び出荷状況の写真掲載
山廻り実施件数	大口の買参人・出荷者
	千葉県 2件 神奈川県 1件 東京都内 7件

### (2) 市場運営の活性化について

大市開催時(2回)に組合で販売している商品を粗品として参加者に配布、また売上上位者には順位に応じて商品を進呈し活性化に努めましたが、購買品等の目玉商品や新商品の展示即売については、新型コロナウイルス感染防止のため実施しませんでした。

### (3) 相対取引

相対取引が増加したため、出荷即取引交渉そして取引成立、持ち帰りまたトラックからトラックの移動で出荷場所が必要なく、限られたスペースで開催している当市場にとって相対取引を歓迎しておりますが、一部の買参人からは、欲しいものがセリ前に相対取引されてしまうため不満の声もありました。

### (4) 売上実績

21,805,545円	(前年実績 19,343,044円)
開催回数17回	開催回数17回

#### 4. 事業の経過報告

年月日	名称	処理事項
令和2年8月27日	総務委員会	事業報告書及び事業計画書について他
8月27日	経済委員会	事業報告書及び事業計画書について他
9月4日	監事会	棚卸監査及び事業報告、決算監査
9月10日	第1回理事会	第48回通常総会について他
10月27日	第48回通常総会	於：ホテルエミシア東京立川（書面議決）
11月19日	第2回理事会	新年懇親会開催について他
11月26日	第1回支部長会	新年懇親会開催について他
令和3年1月16日	新年懇親会	コロナウイルス感染拡大自粛に伴い中止
1月28日	第3回理事会	コロナウイルス感染拡大自粛に伴い中止
3月4日	第4回理事会	東京都農業祭50開催について他
3月25日	第2回支部長会	東京都農業祭50開催について他
4月17日～18日 (9月25日～26日)	東京都農業祭50	コロナウイルス感染拡大自粛に伴い延期⇒中止
5月21日	第5回理事会	組合員サービス月間実施について他
7月15日	第6回理事会	組合員サービス月間実施結果報告について他

#### 5. 財務・事業成績の推移

(単位：円)

区分	項目	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
財 務	事業総利益	76,696,143	82,347,200	79,073,960	78,062,689
	経常利益	3,173,838	8,712,994	4,828,365	3,499,151
	当期剰余金	2,993,838	8,532,994	4,555,165	2,048,251
	総資産	172,155,931	171,591,037	179,492,497	182,112,325
	純資産	119,709,826	127,892,820	132,067,985	133,456,236
購買事業	購買品供給高	153,071,081	158,578,437	147,354,960	163,758,647
販売事業	販売品販売高	96,264,112	94,742,378	102,247,552	107,805,557

## 6. 組合の運営組織の状況に関する事項

### (1) 総会の開催状況

#### ①通常総会

令和2年10月27日 開催

総会日現在正組合員数		500名
出席正組合員数	本人	27名
	代理人	0名
	書面	255名
	計	282名
重要な議事及び議決事項		
<p>第1号議案 令和1年度事業報告及び第48期剰余金処分案の承認について 令和1年度事業報告及び剰余金を確定させるためご承認をお願いするものです。</p>		
<p>第2号議案 令和2年度事業計画設定について 令和2年度事業計画のご承認をお願いするものです。 附帯決議案 年度途中において事業計画の一部変更（重大な変更を除く）を要する時は、理事会の決議により、これをなすことができる。</p>		
<p>第3号議案 令和2年度借入金の最高限度額決定について 令和2年度借入金の最高限度額を確定するため提案いたします。</p>		
<p>第4号議案 令和2年度理事及び監事の報酬等の額と決定方法について 令和2年度理事及び監事の報酬等の総額を確定するため提案いたします。</p>		
<p>第5号議案 定款の一部変更について 「成人被後見人等の権利に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の成立（令和1年6月14日公布）にかかる変更です。</p>		

(2) 組合員の状況

①組合員数

(単位：組合員数)

資格区分	前期末	当期加入	当期脱退					当期末	増減
			持分全部の譲渡	資格喪失	死亡又は解散	除名	合計		
正 個人	497	0		2	4		6	491	△ 6
組 法人 合 農事組合法人 員 その他の法人									0
	3							3	0
員 合計	500	0		2	4		6	494	△ 6
備 考	当期末正組合員戸数		494戸						
	当期末女性正組合員数		8人						

② 出資口数

(単位：口)

資格区分	前期末現在	当期増加	当期減少	当期末現在
正(准)組合員	4,893	5	71	4,827
摘要：	(1) 出資一口金額			10,000円
	(2) 当期末払込済出資総額			48,270,000円
	(3) 1正組合員当たり出資金額			89,481円
	(4) 1組合員の持口最高限度			99口

(3) 役員の氏名及び役職

①役員の数

(単位：人)

区分	前期末	当期就任	当期退任	当期末	定款に定める 役員の数
理事 (うち常勤)	24 (2)	0 (0)	0 (0)	24 (2)	24
監事 (うち常勤)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	3
合計	27	0	0	27	27

②当期末現在の役員

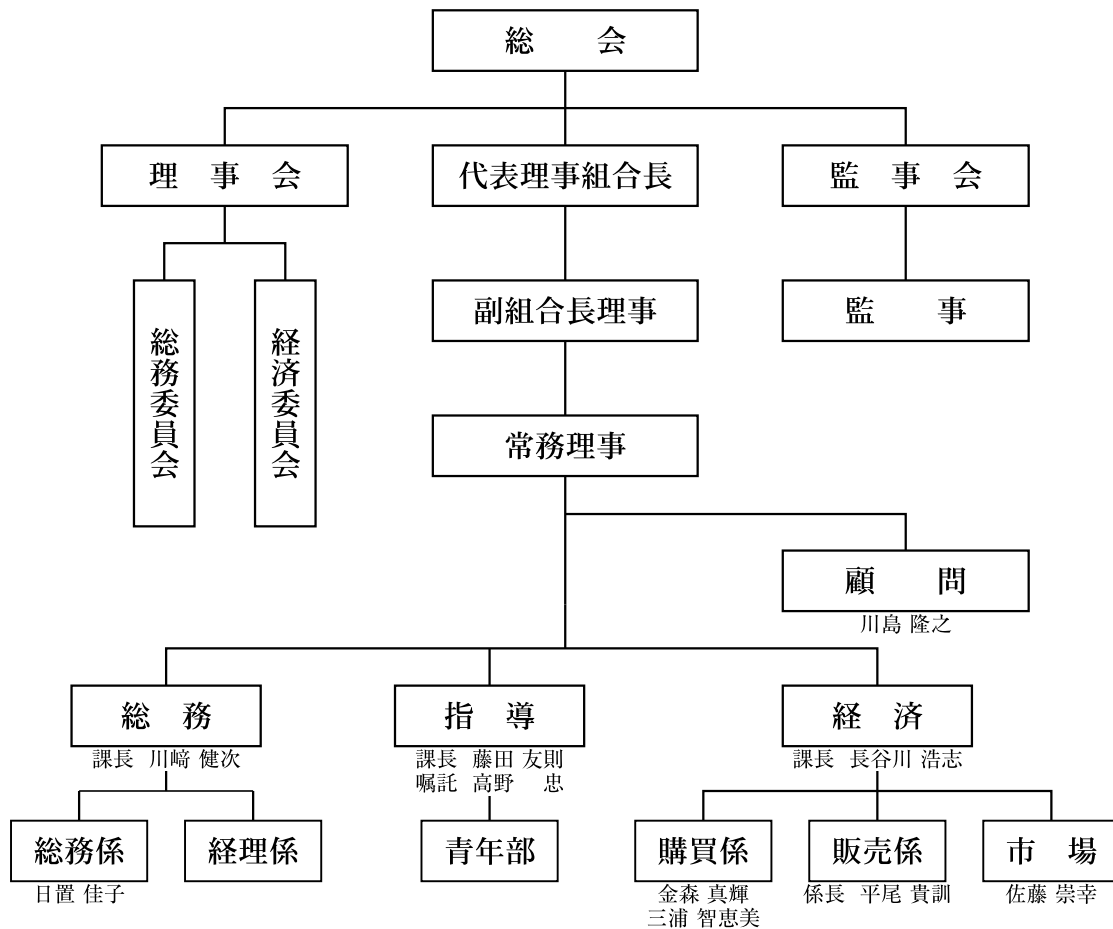
区 分		氏 名	就任年月日	任期満了年月	摘 要	
役 職 名	常勤・非常勤の別					代表権の有無
代表理事組合長	常 勤	有	瀧 柳 嘉 市	平成6年9月26日	令和3年10月	調 布
副組合長理事	非 常 勤	無	鈴 木 敏 幸	平成18年10月20日	令和3年10月	町 田
副組合長理事	非 常 勤	無	大 野 富 久	平成30年10月25日	令和3年10月	青 梅
副組合長理事	非 常 勤	無	櫻 井 清 一	平成27年10月21日	令和3年10月	田 無
常務理事	常 勤	無	野 口 健 一	平成30年10月25日	令和3年10月	学 識
理 事	非 常 勤	無	大 野 浩 一	平成30年10月25日	令和3年10月	昭 島
理 事	非 常 勤	無	平 野 路 明	平成27年10月21日	令和3年10月	あきる野
理 事	非 常 勤	無	野 島 秀 和	平成30年10月25日	令和3年10月	清 瀬
理 事	非 常 勤	無	岸 野 静 夫	平成27年10月21日	令和3年10月	小 金 井
理 事	非 常 勤	無	後 藤 樹 也	平成30年10月25日	令和3年10月	小 平
理 事	非 常 勤	無	坂 本 健 一	平成30年10月25日	令和3年10月	国 分 寺
理 事	非 常 勤	無	尾 林 正 義	平成30年10月25日	令和3年10月	田 無
理 事	非 常 勤	無	滝 島 栄 次	平成30年10月25日	令和3年10月	立 川
理 事	非 常 勤	無	藤 野 良 文	平成30年10月25日	令和3年10月	立 川
理 事	非 常 勤	無	浅 田 憲 一	平成30年10月25日	令和3年10月	調 布
理 事	非 常 勤	無	内 田 進	平成30年10月25日	令和3年10月	八王子由木
理 事	非 常 勤	無	吉 野 静 男	平成27年10月21日	令和3年10月	八王子犬目
理 事	非 常 勤	無	篠 宮 貞 樹	平成30年10月25日	令和3年10月	東久留米
理 事	非 常 勤	無	内 海 豊	平成27年10月21日	令和3年10月	東 村 山
理 事	非 常 勤	無	阿 部 恵 司	平成30年10月25日	令和3年10月	武蔵村山
理 事	非 常 勤	無	渡 邊 眞 孝	平成27年10月21日	令和3年10月	府 中
理 事	非 常 勤	無	榎 本 佳 央	平成30年10月25日	令和3年10月	町 田
理 事	非 常 勤	無	大 野 良 昭	平成30年10月25日	令和3年10月	三 鷹
理 事	非 常 勤	無	富 沢 福 則	平成30年10月25日	令和3年10月	青 年 部
監 事	非 常 勤	無	田 中 誠 一	平成21年10月22日	令和3年10月	府 中
監 事	非 常 勤	無	鈴 木 光 二	平成27年10月21日	令和3年10月	小 金 井
監 事	非 常 勤	無	小 林 実	平成27年10月21日	令和3年10月	三 鷹

(4) 職員数の増減

(単位：人)

区 分	前 期 末			当 期 増 加			当 期 減 少			当 期 末		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
一 般 職 員	7	0	7	0	0	0	0	0	0	7	0	7
計	7	0	7	0	0	0	0	0	0	7	0	7
うち常勤嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非 常 勤 嘱 託	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
パ ー ト タ イ マ ー	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2
契 約 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	8	2	10	0	0	0	0	0	0	8	2	10

(5) 組合の機構（令和3年8月より）



(6) 施設の設置状況

種 別	名 称	構造及び面積等	所 在 地	摘 要
事務所・倉庫	本 店	プレハブ造ストレート葺79.33㎡	東京都小金井市貫井南町1丁目5番20号	
合 計			1 箇所	

# 貸借対照表

令和3年7月31日

(単位：円)

資 産 の 部			負債及び純資産の部			
科 目	金 額		科 目	金 額		
<b>1 流動資産</b>		<b>169,247,578</b>	<b>1 負債</b>			<b>48,656,089</b>
(1) 現金	436,006		(1) 経済未払金	21,398,121		
(2) 預 金	105,693,554		(2) 雑 負 債	5,839,674		
(3) 経済未収金	24,078,908		未払法人税等	1,450,900		
(4) 貸倒引当金	△204,189		その他の 雑 負 債	4,388,774		
(5) 棚卸資産	24,201,390		(3) 諸引当金	21,418,294		
(6) 雑 資 産	15,041,909		退職給付 引 当 金	18,074,970		
			役員退職 慰勞引当金	3,343,324		
<b>2 固定資産</b>		<b>12,574,747</b>				
(1) 有形固定資産	60,006,056		<b>2 組合員資本</b>			<b>133,456,236</b>
建 物	32,462,860		(1) 出 資 金	48,270,000		
その他の 有形固定資産	26,337,196		(2) 利益剰余金	85,186,236		
無形固定資産	1,206,000		利益準備金	29,950,000		
(2) 減価償却累計額	△47,431,309		その他の 利益剰余金	55,236,236		
<b>3 外部出資</b>		<b>290,000</b>	農林年金 対策積立金	8,300,000		
系統出資	270,000		特別積立金	44,200,000		
系統外出資	20,000		当期未処分 剰 余 金	2,736,236		
<b>資産の部合計</b>		<b>182,112,325</b>	<b>負債及び 純資産の部合計</b>			<b>182,112,325</b>



# 損益計算書

令和2年8月1日～令和3年7月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
1 事業総利益		<b>78,062,689</b>
(1) 事業収益	<b>331,511,347</b>	
指 導	57,097,165	
購 買	163,758,647	
販 売	107,805,557	
市 場	2,849,978	
(2) 事業費用	<b>253,448,658</b>	
指 導	51,397,813	
購 買	122,259,045	
販 売	78,115,544	
市 場	1,676,256	
2 事業管理費		<b>76,007,403</b>
(1) 人件費	57,234,058	
(2) 業務費	9,266,984	
(3) 諸税負担金	587,450	
(4) 施設費	8,647,531	
(5) 雑費	271,380	
事業利益		<b>2,055,286</b>
3 事業外収益		1,678,892
4 事業外費用		235,027
経常利益		<b>3,499,151</b>
税引前当期利益		<b>3,499,151</b>
法人税・住民税及び事業税		1,450,900
当期剰余金		<b>2,048,251</b>
繰越剰余金		687,985
当期未処分剰余金		<b>2,736,236</b>

## 第49期 注記表

(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

購買品・販売品：最終仕入原価法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）を採用しています。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

定率法を採用しています。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）は定額法。

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっています。

##### (2) 無形固定資産

定額法を採用しています。

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 貸倒引当金

貸倒引当金は、税法繰入限度額に基づき、当期は租税特別措置法第57条の9により算定した金額を計上しています。

##### (2) 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当事業年度末に発生していると認められる額を計上しています。なお、退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しています。

##### (3) 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えて、役員退任慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しています。

#### 4. 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### II. 貸借対照表に関する注記

#### 1. 役員に対する金銭債権・債務

理事及び監事に対する金銭債権の総額

売掛金 13,092,613円

理事及び監事に対する金銭債務の総額

買掛金 6,624,350円

### Ⅲ. 退職給付に関する注記

#### 1. 退職給付に係る注記

##### (1) 採用している退職給付制度の概要

職員の退職給付にあてるため、退職給与規程に基づき、退職一時金制度を採用しています。また、この制度に加え、同規程に基づき退職給付の一部にあてるため一般財団法人全国農林漁業団体共済会による退職金共済制度に加入しており、退職金共済制度における当JAの給付額15,181千円を控除したものを退職給付債務としています。なお、退職給付債務・退職給付費用の計算には、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しています。

#### 2. 特例業務負担金の将来見込額

人件費（うち法定福利費）には、厚生年金保険制度及び農林漁業団体職員共済組合制度の統合を図るための農林漁業団体職員共済組合法等を廃止する等の法律附則第57条に基づき、旧農林共済組合（存続組合）がおこなう特例年金等の業務に要する費用に充てるため拠出した**特例業務負担金570千円**を含めて計上しています。

なお、同組合より示された令和3年4月6日現在における、令和14年3月までの**特例業務負担金の将来見込額は、6,792千円**となっています。

# 第49期 附属明細書

令和2年8月1日～令和3年7月31日

## 1. 貸借対照表等の附属明細書

### (1) 組合員資本の明細

(単位：円)

種 類	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
出 資 金	48,930,000	50,000	710,000	48,270,000
利 益 剰 余 金	83,137,985	6,548,251	4,500,000	85,186,236
利益準備金	27,950,000	2,000,000	0	29,950,000
その他利益剰余金	55,187,985	4,548,251	4,500,000	55,236,236
農林年金対策積立金	8,300,000	0	0	8,300,000
特別積立金	41,700,000	2,500,000	0	44,200,000
当期末処分剰余金	5,187,985	2,048,251	4,500,000	2,736,236
合 計	132,067,985	6,598,251	5,210,000	133,456,236

### (2) 有形固定資産の明細

(単位：円、%)

種 類	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	当期償却額	減価償却累計額	償却累計率
建 物	34,364,508	0	0	34,364,508	438,907	26,669,240	77.61%
〔うち建物付属設備〕	1,901,648	0	0	1,901,648	23,484	1,824,949	95.97%
構 築 物	4,116,550	0	0	4,116,550	46,377	3,714,226	90.23%
車 両 運 搬 具	15,777,714	0	0	15,777,714	934,136	14,699,421	93.17%
器 具 備 品	4,541,284	0	0	4,541,284	557,303	1,862,806	41.02%
合 計	58,800,056	0	0	58,800,056	1,976,723	46,945,693	

### (3) 無形固定資産の明細

種 類	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	当期償却額	減価償却累計額	償却累計率
POSレジ用ソフト	1,206,000	0	0	1,206,000	180,096	485,616	40.27%

### (4) 外部出資の明細

(単位：円)

出 資 先	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
系統出資				
東京都信用農業協同組合連合会	70,000	0	0	70,000
全国農業協同組合連合会	200,000	0	0	200,000
計	270,000	0	0	270,000
系統外				
東京都農業信用基金協会	20,000	0	0	20,000
計	20,000	0	0	20,000
合 計	290,000	0	0	290,000

### (5) 引当金等の明細

(単位：円)

種 類	当期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸 倒 引 当 金	211,629	204,189	0	211,629	204,189
退 職 給 付 引 当 金	16,845,219	1,229,751	0	0	18,074,970
役員退職慰労引当金	2,403,325	939,999	0	0	3,343,324
計	19,460,173	2,373,939	0	211,629	21,622,483

#### 備 考

(注1) 計上の理由及び額の算定方法については注記表の引当金の計上基準を参照して下さい。

(注2) 貸倒引当金の当期減少額のうち、その他は、洗替による戻入れ額によるものです。

## (6) 役員との間の取引の明細

(単位：円)

役職等	取引内容及び金額			摘要
	取引の種類	取引金額		
理事24名 ・ 監事3名	売掛金	当期取引額	13,092,613	
		当期首残高	1,929,059	
当期末残高		1,852,379		
当期増減(△)額		△ 76,680		
	買掛金	当期取引額	6,624,350	
		当期首残高	431,925	
		当期末残高	772,086	
		当期増減(△)額	340,161	

## (7) 事業管理費の明細

(単位：円)

損益計算書科目	内訳科目	金額
人件費	役員報酬	13,026,520
	給料手当	34,665,395
	法定福利費	5,887,583
	厚生費	1,484,810
	退職給付費用	1,229,751
	役員退職慰労引当金繰入	939,999
	役員退職慰労金	0
	<b>小計</b>	<b>57,234,058</b>
業務費	会議費	223,820
	接待交際費	294,314
	通信運搬費	1,844,478
	車輛維持費	1,466,214
	消耗品費	360,412
	印刷費	1,321,609
	図書費	28,620
	研修費	0
	宣伝広告費	244,326
	リース料	2,645,923
	旅費	837,268
<b>小計</b>	<b>9,266,984</b>	
諸税負担金	租税公課	187,450
	支払賦課金	0
	分担金	400,000
	<b>小計</b>	<b>587,450</b>
施設費	減価償却費	2,156,819
	修繕費	406,240
	保険料	411,020
	水道光熱費	605,322
	賃借料	4,900,000
	消耗備品費	168,130
	<b>小計</b>	<b>8,647,531</b>
その他の管理費用	雑費	271,380
<b>合 計</b>	<b>76,007,403</b>	

## (8) 事業別の明細

## ①購買事業

(単位：千円)

種 類	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
収 益 (A)	153,071	158,578	147,354	163,758
費 用 (B)	114,389	114,618	106,959	122,259
事業利益(A-B)	38,682	43,960	40,395	41,499

## ②販売事業

(単位：千円)

種 類	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
収 益 (A)	96,264	94,742	102,247	107,805
費 用 (B)	71,610	70,165	74,682	78,115
事業利益(A-B)	24,654	24,577	27,565	29,690

## ③植木市場

(単位：千円)

種 類	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
収 益 (A)	3,120	3,028	2,501	2,849
費 用 (B)	1,934	1,800	1,823	1,676
事業利益(A) - (B)	1,186	1,228	678	1,173

## 市場関係収支明細

(単位：円)

	収 入	支 出	備 考
取 扱 手 数 料	2,436,383		
会 場 利 用 料			
登 録 料	413,595		91名×4,545円(5千円の税別)
開 設 費 用		94,133	参加者景品代他
賃 借 料		1,582,123	施設使用料
会 場 管 理 料			
計	2,849,978	1,676,256	
差引純利益	1,173,722		

## ④グリーン共済(令和1年11月～令和2年10月)

(単位：円)

科 目	収 入 額	支 出 額
保険料徴収額(加入者)	1,067,220	
保険料支払い(保険会社)		1,032,056
預 金 利 息	1	
合 計	1,067,221	1,032,056
収入額-支出額(次年度繰越金)		35,165

## 2. 事業報告の附属明細書

### (1) 役員に対する報酬等の明細

(単位：円)

区 分	当期中の報酬等支払額	総会で定められた報酬等限度額
理 事	12,906,520	14,000,000
監 事	120,000	120,000
合 計	13,026,520	14,120,000

## 剰 余 金 処 分 案

(第49期)

(単位：円)

科 目	金 額
1 当期末処分剰余金	<b>2,736,236</b>
当期剰余金	2,048,251
前期繰越剰余金	687,985
2 剰余金処分額	<b>2,500,000</b>
(1) 利益準備金	1,000,000
(2) 任意積立額	1,500,000
特別積立金	1,500,000
3 次期繰越剰余金	<b>236,236</b>

(注)

次期繰越剰余金には、営農指導・生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額200,000円が含まれています。

# 監 査 報 告 書

私たち監事は、令和2年8月1日から令和3年7月31日までの第49期事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その結果につき以下のとおり報告致します。

## 1. 監査の方法及びその内容

監事は、J A 監事監査基準に準拠し、監査の方針、監査計画、監査の方法、監査業務の分担等を定め、理事、内部監査部門、その他使用人及びその他監事が適切に職務を遂行するに当たり必要と判断した者等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を聴取し、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法に基づき、事業報告、貸借対照表、損益計算書、注記表、剰余金処分案及び附属明細書について検討しました。

## 2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表、損益計算書、注記表及びこれらの附属明細書は、組合の財産及び損益状況を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合しているものと認めます。
- (3) 剰余金処分案は、組合の財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません
- (4) 事業報告書及び附属明細書は、法令及び定款に従い組合の状況を正しく示しているものと認められます。
- (5) 理事の職務遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません

令和3年10月26日

## 東京都植木農業協同組合

代表監事	田 中 誠 一	Ⓔ
監 事	鈴 木 光 二	Ⓔ
監 事	小 林 実	Ⓔ



# 令和3年度事業計画（案）

（令和3年8月1日～令和4年7月31日）

## 1 基本方針

新型コロナウイルスに対するワクチン接種が進む中、昨年延期された2020東京オリンピック・パラリンピックがついに開催されました。しかし、これ以上ない最悪のタイミングであったため感染者が一気に拡大し、対応する医療提供体制が逼迫しています。医療従事者の負担軽減のためにも、更なるワクチン接種が行われ、若年層へのコロナ感染対策が進むことを切に願います。

今年6月に静岡県熱海市で起こった大規模な地滑り被害は、反社会的な土建業者による「違法な盛り土」によって、被害が広がった「人災」でしたが、毎年のように繰り返される土砂災害や洪水などの自然災害は、もはや「異常気象」だけでは片づけられない問題です。

国連で2030年までに達成すべき17の目標を定めたSDGs（エスディーゼズ）では、普遍的な目標として「誰も置き去りにしない」という約束を掲げています。

その中の目標15「陸の豊かさを守ろう」では、森林を適切に管理して砂漠化を防ぐことが求められています。自然環境を守り生物の多様性を育むにあたって、緑化を生業とするJA東京植木にとっては、決して避けて通れない課題でもあります。

また、昨年来の日本政府による三密回避要請の中で、否応なく私たちの働き方が変化しています。リモートワークやIT・モバイルツールを今以上に活用し、ウィズコロナ時代の新たなコミュニケーションを創造していくことが求められています。

JA東京植木は、緑化を志向する様々な団体・機関と協働しながら、東京の緑を守る施策に関わると同時に、緑化の未来を担う後継者の育成に尽力して参ります。

## 2 当組合の主要な事業運営について

- ① 総務部門については、新型コロナの影響に伴う様々な行手中止で、滞っている広報誌の発行を行い、加えてホームページの内容充実を実現していく中で、組合員により良い情報を提供して参ります。
- ② 指導部門については、東京都苗木供給事業を主体的に担い、受託者圃場の栽培管理に努めながら、東京都の緑化施策推進の一翼を担って参ります。
- ③ 購買部門については、昨年に引き続き組合の主力事業として、特売や各生産団体などで行われる協同購入などに積極的に協力しながら、コロナ不況で落ち込んだ景気の回復を目指して参ります。
- ④ 販売部門については、本年度も指導事業と協調し、加えて緑化植物供給可能量調査の積極活用を通じながら、顧客のニーズに迅速かつ的確に応えて参ります。
- ⑤ 植木市場は、本年も山廻りなどを通じ、出荷者・買参人の要望を具体化することで、市場の活性化に尽力して参ります。

JA東京植木では、これからも利用者の利便性向上を目指して、役職員一同努力してまいりますので、組合員の皆さまの一層のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

### 3. 部門別事業計画

## 総務部門

#### (1) 組合員の要望に即応した情報の提供

ホームページ・広報誌の充実により、組合員に対して経済状況・各種研修会・特売品・新商品等の情報を素早く提供できるよう努めます。

J Aのホームページはパソコン・スマホで検索「J A東京植木」と入力してご覧になれます。

広報誌の発行予定月10月・12月・1月・3月・5月

#### (2) 経済競争に勝ち残れる体制強化

職員会議・研修会を頻繁に行い、職員の商品知識の向上、職場内の連携を図り、組合員の要望に即応できる体制をつくり、組合員へのサービスの向上、量販店等との経済競争に勝ち残れる体制強化を目指します。また、POSレジの活用により、会計業務の効率化・簡素化を図って参ります。

#### (3) 植木の普及

供給可能量調査の集計結果を活用して、引き続き東京都の緑化工事に東京都産の植木を使ってもらえるよう働きかけをしてまいります。

各市農業祭はコロナ禍の影響で中止される事がありますが、要請があれば、各市農業祭への審査員派遣を行います。

東京都樹木医会の協力を得て、啓発活動や情報提供を図ります。またホームページを活用して植木市場の市況等の情報を掲載して植木の普及に努めます。

## 指導部門

#### (1) 東京都農業祭51の開催

都内における植木生産地の維持および技術向上の為、また都民に対して都内産植木の生産状況の認知や理解、啓発のため実施します。

東京都農業祭実行委員会やJA東京中央会と連携しながら、ご家族連れや若い方たちにもご来場いただけるよう努めてまいります。

#### (2) 研修会の実施

組合員の意識の向上や親睦を図る為、また生産技術の向上および経営の安定を図る為先進地への視察研修会を実施します。また、技能資格等の講習会なども必要に応じて実施します。

### (3) 緑化用苗木の栽培管理委託

東京都農林水産振興財団より受託し、受託圃場主との連携を図りながら優良苗木の供給に努めていきます。

## 購 買 部 門

### (1) 組合員のニーズにあった品揃え及び価格の適正化

量販店等の販売及び価格の調査に努めます。

仕入れ単価が安くなるように努力し、商品を安く販売できるように務めます。

### (2) 需要期における特売の実施

季節に応じた商品を広報誌でPRし、特売を実施いたします。

例 春 土類、農薬

夏 機械 等

### (3) 組合員サービス月間の実施

例年どおり6月1日から6月30日まで、全組合員を対象にした購買品10%引きの販売セールを実施いたします。

また特別価格商品を数品目販売いたします。

### (4) 各団体の共同購入への協力

共同購入が実施されている各団体に協力し、良品を安価に提供いたします。また共同購入を実施予定または検討している組合・団体等ありましたら組合にご相談ください。

### (5) 売上目標

1億6千5百万円      前年実績1億6千3百万円

## 販 売 部 門

### (1) 緑化植物供給可能量調査を活用した地産地消の推進

緑化植物供給可能量調査を活用しながら、組合員の生産圃場把握に努め、販売の体制を確立してまいります。

### (2) 苗木の売り払い

昨年同様に、組合員に苗木の売り払いの希望を募り、ホームページや広報誌を通じて、組合員への良質苗木斡旋を行います。

### (3) 東京都の栽培管理委託事業の苗木斡旋

指導部と協働して、東京産の苗木の生産状況を把握しながら、東京都委託苗木事業に都内産植木を導入して頂けるよう進めてまいります。

### (4) 販売体制の充実

購買課と連携し、配達途中の営業等に努め、顧客への対応や生産圃場の巡回に努めます。

### (5) 売上目標

1億1千万円

前年実績1億7百万円

## 市場部門

### (1) 市場参加の勧誘と宣伝

広報誌やホームページを利用して市場の情報を提供します。また山廻りを実施し参加者の拡大に努めます。

### (2) 市場の活性化

市場開催時に購買品等の目玉商品や新商品の展示即売を実施し、購買の売上増と市場の活性化に努めます。

### (3) 相対取引の推進

ここ数年相対取引による売上が増加し、買参人には希望の樹木が手に入り、生産者には希望の金額で取引が出来るため、歓迎されています。今後は広報誌等を利用して買参人の希望の樹種等の出荷を生産者にお知らせし相対取引の推進に努めますが、相対取引の不満点については、これを解消するため、市場規定の見直しを検討します。

(案) ・市場当日の相対取引は、市場開始2時間前までとする。

・相対取引にて購入した荷は、市場開始2時間前までに積込を終える。

相対取引成立商品を市場に残さないことで、スムーズな市場運営を目指します。

### (4) 売上目標

22,000,000円

前年実績21,805,545円

開催回数(予定) 17回

開催回数17回

# 令和3年度総合収支計画

令和3年8月1日～令和4年7月31日

(単位：円)

項 目		前年度実績	本年度目標	
収 入	指 導 事 業	57,097,165	60,000,000	
	購 買 事 業	163,758,647	165,000,000	
	販 売 事 業	107,805,557	110,000,000	
	植 木 市 場	2,849,978	3,000,000	
	<b>小 計 (1)</b>	<b>331,511,347</b>	<b>338,000,000</b>	
支 出	事 業 費 用	指 導 事 業	51,397,813	63,000,000
		購 買 事 業	122,259,045	120,000,000
		販 売 事 業	78,115,544	75,000,000
		植 木 市 場	1,676,256	1,800,000
		<b>小 計 (2)</b>	<b>253,448,658</b>	<b>259,800,000</b>
	事 業 管 理 費	人 件 費	57,234,058	57,000,000
		業 務 費	9,266,984	9,000,000
		諸 税 負 担 金	587,450	600,000
		施 設 費	8,647,531	8,500,000
		雑 費 他	271,380	300,000
		<b>小 計 (3)</b>	<b>76,007,403</b>	<b>75,400,000</b>
	事 業 外 収 益	1,678,892	1,800,000	
	事 業 外 費 用	235,027	300,000	
	<b>小 計 (4)</b>	<b>1,443,865</b>	<b>1,500,000</b>	
<b>経常利益 (1 - 2 - 3 + 4)</b>		<b>3,499,151</b>	<b>4,300,000</b>	

# 役員退職慰労金の支給について

## 1. 退任理事略歴

(敬称略)

氏 名	就 任 年 月	略 歴
櫻 井 清 一	平成30年10月就任	副組合長理事
		現在に至る

## 2. 退職監事の略歴

(敬称略)

氏 名	就 任 年 月	略 歴
小 林 実	平成30年10月就任	非常勤監事
		現在に至る

## 役員選任について

# 役員候補者名簿（案）

令和3年度～令和5年度

理事 24名

(敬称略)

支部（地区）名	候補者名	支部（地区）名	候補者名
昭島	ミナ ナイ ノリ ユキ 薬 袋 徳 行	八王子	ウチ ダ ススム 内 田 進
あきる野		由木	
五日市	イシ カワ ツヨシ 石 川 剛	加住	ヨシ ノ シズ オ 吉 野 静 男
日の出		犬目	
青梅	オオ ノ トム ヒサ 大 野 富 久	東久留米	ネ モト キ ヨシ 根 本 喜 好
清瀬	オ マタ ヤス シ 小 俣 靖 史	東村山	マル ヤマ ヒロシ 丸 山 宙
小金井	ムラ コシ アキ ヒコ 村 越 昭 彦	武蔵村山	ウチ ボリ セイ イチ 内 堀 清 一
小平	タカ ギ ヒロ ユキ 高 木 裕 之	東大和	
国分寺	ホソ ノ マサ ト 細 野 雅 人	府中	ワタ ナベ マサ タカ 渡 邊 眞 孝
田無	オ バヤシ マサ ヨシ 尾 林 正 義	町田	ミヤ モト リョウ タ 宮 本 良 太郎
保谷	ヒジ カタ サダ フミ 土 方 貞 文		スズ キ トシ ユキ 鈴 木 敏 幸
立川	ハラ シマ ハル オ 原 島 春 男	三鷹	シシ ド ケイ ジ 宍 戸 啓 次
	ミヤ ザキ エイ キ 宮 崎 栄 喜	青年部	カク タ ケン イチ 角 田 憲 一
調布	タキ ヤナギ カ イチ 瀧 柳 嘉 市	学識経験者	ノ グチ ケン イチ 野 口 健 一
江	シラ イ ミツ オ 白 井 恭 男		

監事 3名

(敬称略)

支部（地区）名	候補者名
府中	タ ナカ セイ イチ 田 中 誠 一
小金井	スズ キ ミツ ジ 鈴 木 光 二
三鷹	タケ ウチ マサ ユキ 竹 内 政 行

三役 5名

役職	支部（地区）名	お名前
代表理事組合長		
副組合長理事		
副組合長理事		
副組合長理事		
常務理事		

三役については、第5号議案終了後、臨時理事会開催、決定後報告

## 東京都植木農協青年部事業計画

令和3年度青年部事業計画（案）は、下記のとおりです。

### 記

- 1 定例幹事会の開催
- 2 植木生産地の視察交流及び造園施設等の見学
- 3 組合が実施する講演会、講習会に協力、参加する。
- 4 東京都農業祭51（植木部門）へ積極的に協力、参加する。
- 5 東京都農林水産振興財団が実施する事業に協力、参加する。
- 6 会員の親睦を図る事業を企画、実施する。
- 7 その他達成上必要と認められる事項について、企画、実施する。

支 部 名	部 員 数
青 梅	7名
あ き る 野	1名
小 平	1名
国 分 寺	10名
立 川	18名
西 東 京	8名
東 村 山	4名
三 鷹	10名

令和2年11月現在59名